

九州国際大学研究者情報

基 本 情 報

所属	現代ビジネス 学部 地域経済学科	氏名	大 澤 健 司 Osawa Kenji
職名	准教授	E-mail	k-osawa@cb.kiu.ac.jp
		ホームページ	

■ 学歴・取得学位

2012(平成 24)年 3 月	南山大学人文学部 人類文化学科 卒業 学士 (人文学)
2014(平成 26)年 3 月	名古屋大学大学院 情報科学研究科 博士前期課程 社会システム情報学専攻 修了 修士 (情報科学)
2021(令和 3)年 9 月	名古屋大学大学院 情報科学研究科 博士後期課程 社会システム情報学専攻 修了 博士 (情報科学)

■ 主な職歴

2022(令和 4)年 10 月	名古屋大学情報学部 非常勤講師 (2023 年 3 月まで)
2022(令和 4)年 10 月	名古屋大学大学院人文学研究科 非常勤講師 (2023 年 3 月まで)
2023(令和 5)年 4 月	九州国際大学現代ビジネス学部地域経済学科 准教授 (現在に至る)

教 育 活 動

■ 主な担当授業科目

○ 学 部：アカデミックスキル (情報リテラシーと調査)、情報処理演習、数 学と社会、入門セミナー1・2・2 (再)、データサイエンス
○ 大学院：

■ 教育上の特記事項

○ 教科書・教材：
○ 教育活動：
○ 免許・資格：

研 究 活 動

■ 研究分野

研究分野	哲学、情報学
主な研究テーマ	ベンヤミンにおける情報論、情報倫理、翻訳論等
キーワード	情報、写真、複製技術、芸術、メディア、探偵小説

■ 主な著書・論文等

著書	
○	(共：曾我千亜紀／秋庭史典編集、秋庭史典・井上寛雄・大澤健司・清水高志・曾我千亜紀・中村啓介・岡田(中村)美香・清水まゆみ)『情報を哲学する 米山優教授退職記念論文集』、名古屋情報哲学研究会、2018年3月(本人担当部分：「翻訳論試論 ―情報の時代におけるコミュニケーションのために―」、pp. 47-63、総ページ数：136)
○	
論文	
○	(単)「ベンヤミンと情報 ――言語と経験を巡って――」(査読付)、『中部哲学会年報』、第46号、2015年4月、pp. 65-80
○	(共：霜山博也・中村啓介・井上寛雄・米山優 本人筆頭著者、全ページ本人執筆)「ヴァーチャルな自己の存在：探偵小説から見る情報社会」(査読付)、『社会情報学』、第4巻1号、2015年10月、pp. 73-89
○	(単)「情報社会における自己変革の可能性を求めて ――情報学的源泉としてのベンヤミン――」(博士学位論文：名古屋大学大学院 情報科学研究科)、2021年9月
学会発表	
○	(共：米山優・秋庭史典・曾我千亜紀・井上寛雄・その他2名 本人筆頭発表者)「翻訳的視点からの情報創造」(2013年9月、社会情報学会(開催場所：早稲田大学))
○	(単)「ベンヤミンにおける情報論的視座」(2013年9月、中部哲学会(開催場所：信州大学))
○	(共：米山優・井上寛雄・霜山博也・中村啓介 本人筆頭発表者)「痕跡 ―探偵小説とモダン―」(2014年9月、社会情報学会(開催場所：京都大学))
○	(単)「ベンヤミンとライブニッツ―理念とモナドを巡って―」(2014年11月、日本ライブニッツ協会(開催場所：富山大学))
○	(単)「ユートピアへのパサージュ」(2014年12月、社会情報学会中部支部(開催場所：名古屋大学))
○	(共：霜山博也・中村啓介・井上寛雄・米山優 本人筆頭発表者)「余地という空間 ―サイバースペースに慣れること―」(2015年9月、社会情報学会(開催場所：明治大学))
○	(単)「ヴァルター・ベンヤミンにおける『天体による永遠』の位置」(2015年9月、中部哲学会(開催場所：富山大学))
○	(単)「複製から考える ―ベンヤミンにおける複製技術論―」(2015年12月、社会情報学会中部支部 芸術科学会中部支部 合同研究会(開催場所：名古屋大学))
その他	

■ 大学就任以前の主な業務上の実績

--	--

■ 主な所属学会

社会情報学会、中部哲学会

■ 受賞等

2016(平成 28)年 9 月	社会情報学会 2016 年度論文奨励賞佳作 受賞
------------------	--------------------------

■ 研究助成金による研究

☐	
☐	

社会における活動等

☐	講演：「情報社会と他者関係」、令和 5 年度穴生学舎シニアカレッジ（北九州市立年長者研修大学校穴生学舎と九州国際大学の共同開催）（2024 年 3 月 12 日）
☐	

大学運営活動等

☐	研究活動助成委員会 委員（2023 年 4 月～）
☐	基礎教育センター委員会 委員（2023 年 4 月～）
☐	社会文化研究所運営委員会 委員（2024 年 4 月～）